

2021年9月13日

公益財団法人ブルボン吉田記念財団

ドナルド・キーン先生の米国金融資産の一部を、  
先生のご遺言によりこの度当財団に遺贈いただきました。

公益財団法人ブルボン吉田記念財団(理事長 吉田 康)は、2019(平成31)年2月に逝去されたドナルド・キーン先生の米国の金融資産の一部を、生前の先生ご自身の遺言に従い、この度米国の遺言執行者・管理者であるノーザン・トラスト社より遺贈いただきましたことをご報告いたします。

当財団は、1976(昭和51)年11月に財団法人吉田奨学財団として設立し、地方産業の振興は地方人材の育成にありとの信念に基づき、新潟県出身の一般有為の子弟のうち、心身健全学力優秀でありながら、経済的理由により修学が困難な者に対し奨学援護を行い、もって社会有用な人材を育成し、併せて新潟県教育の振興に寄与することを目的に奨学事業を実施してまいりました。その後2013(平成25)年4月に公益財団法人の認定を受け、公益財団法人ブルボン吉田記念財団となり、設立の地柏崎市とのご縁で結ばれた、ドナルド・キーン先生の文化資料館「ドナルド・キーン・センター柏崎」を、世界の至宝として広く公開することを事業の柱とし、奨学事業、文化・芸術・体育に関する助成等の事業を通して、社会への貢献に努めております。

ドナルド・キーン先生はこれらのご縁を大切に思われ、ご自身の米国でのご遺言にて、米国金融資産の一部を当財団に遺贈するご意思を遺されておられました。それに従ってこの度その手続きが完了し、当財団の口座へご入金いただきました。米国・日本両国とも新型コロナウイルス感染症の影響により手続き等には時間がかかりましたが、日本円にして約3,200万円をご遺贈いただきました。

当財団では、ドナルド・キーン先生の業績や人となりなどを今後も広く伝えてまいります。そのためにこのお金を有効に活用してまいりたいと考えております。詳細等は決定次第ご案内させていただく予定としております。

以上

【この件に関するお問い合わせ先】

公益財団法人ブルボン吉田記念財団事務局(佐藤)

T e l & F a x : 0 2 5 7 - 2 1 - 9 2 2 3